

しまいく+の「夏のDigi田甲子園」本選出場及びインターネット投票について

令和4年3月から子育て世帯と行政をつなぐ仕組みとして導入した島田市子育て支援プラットフォーム「しまいく+（ぷらす）」が夏のDigi田甲子園本選に実装部門（市）の静岡県代表として出場しています。現在、取組についての紹介動画が公開されており、8月15日まで国民によるインターネット投票を受付中です。

1. しまいく+とは

「平日昼間は忙しくて…」 「スマホで手続きしたい！」

しまいく+は、そんな思いに応えるためにできたオンラインサービスです。

市役所に行かなくても、窓口が開いていない時間でも、いつでもスマートフォンやパソコンからアクセス可能で、子どもの年齢にあった申請・相談メニューが自動で表示されます。

これからは、手続きごとにそれぞれの窓口を探すのではなく、しまいく+を入口として、様々な分野の手続きを集約していく予定です。

2. 夏のDigi田甲子園について

デジタルの力を地域の課題解決や魅力向上などにつなげる「デジタル田園都市国家構想」の一環として、特に優れた取組やアイデアを総理大臣が表彰します。都道府県による地区予選で各部門の代表が選ばれ、全国の代表が集う本選で受賞者が決定されます。

(1) インターネット投票

・ 紹介動画

Youtube 及び内閣官房 Digi 田甲子園専用サイトでしまいく+の紹介動画が公開されています。

https://www.city.shimada.shizuoka.jp/gyosei-docs/dejiden_shimaikuplus.html



島田市ホームページ

・ 投票フォーム

内閣官房 Digi 田甲子園専用サイトのトップから投票できます。

<https://www.cas.go.jp/digidenkoshien.html>

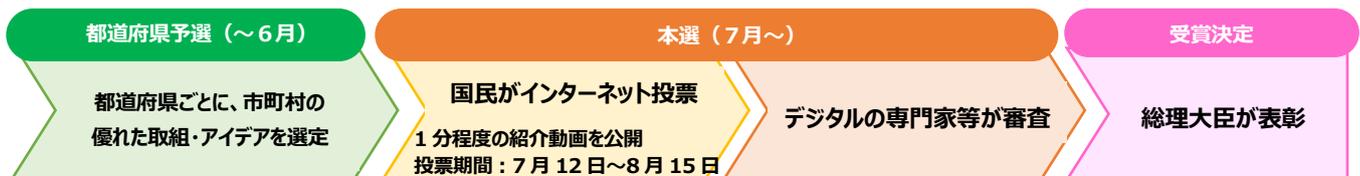
<投票期間：令和4年7月12日～令和4年8月15日>

※投票は1つのメールアドレスにつき1票です。



Digi 田甲子園専用サイト

(2) 選考スケジュール



(3) 静岡県の他推薦事例

実装部門	政令市の部	静岡市	道路情報オープンデータ提供事業「しずみち info」
	町村の部	小山町	予約・乗車システムを活用したデマンドバスによる地域生活圏のモビリティの充実
アイデア部門	—	藤枝市	多機能カーブミラーによる交通安全対策推進事業